

1kmメッシュ農業気象データ提供システム

過去の気象データと天気予報とをうまく組み合わせて

- 農業に有用な気象データを、全国1km四方ごとに過去から将来（最長26日先）まで連続して毎日提供します。
- 農作物の発育予測や、気象災害・病虫害発生の警戒などに幅広く活用できます。

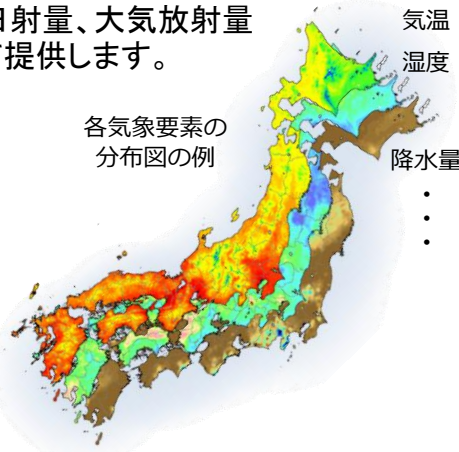
13種類の日別気象データを1km四方ごとに提供

作物の生育にとって重要な、気温や湿度、日射量、大気放射量などの13種類のデータを1km単位で作成して提供します。

システムで提供する気象要素

提供する気象要素	過去値	予報値
平均気温・最高気温・最低気温・降水量・予測気温の確からしさ	1980年 (一部2008年) ～前日	当日～26日先
相対湿度・風速		当日～9日先
日照時間・日射量・大気放射量・積雪深・積雪量・降雪量		開発中

各気象要素の分布図の例

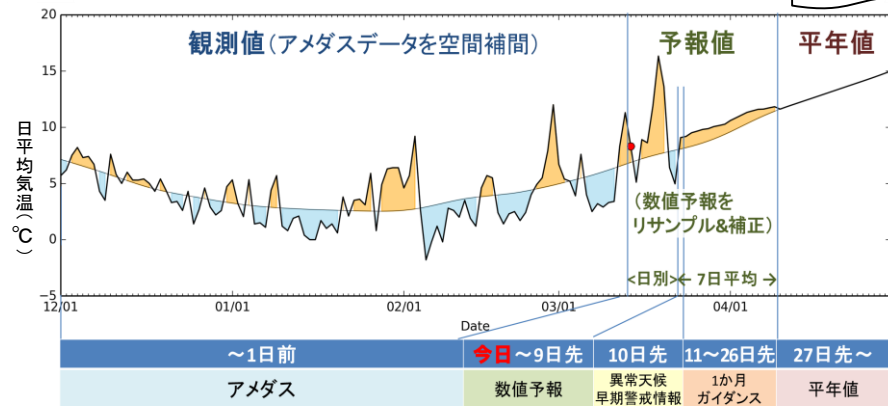


気温
湿度

降水量

過去から将来までの連続したデータ

毎日更新



システムが利用する気象庁のデータ

このシステムを作物生育モデルや病虫害発生予察モデルなどと組み合わせれば、農業気象災害の早期警戒や栽培管理支援システムなどを構築できます。

現在、水稻生育診断・生育予測、作況の解析や最適作期策定、露地野菜の生育予測、果樹園地の気象把握、害虫の発生予測・分布推定、などの目的で利用されています。

★ データはインターネットで配信

必要な期間・地域のデータを計算プログラムで取得したり、表計算シート上にワンクリックで読み込んだりできます。

利用マニュアルはこちらから

<http://adpmit.dc.affrc.go.jp/technical/cont67.html>

検索 メッシュ農業気象データ

詳しくは
マニュアルを！



詳しい情報を知りたい、という方はお気軽にご連絡ください。

(国研) 農研機構 農業環境変動研究センター 研究推進部研究推進室 Email: niaes_kouhou@ml.affrc.go.jp